機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060005	1. 定時登録管理	1.1. 定時登録・抹消	定時抹消	名簿登録基準日、名簿調製日を基に、登録月時点での選挙人名簿から抹消すべき者（死亡、職権消除（国籍喪失）、国内転出後4か月経過、国外転出後4か月経過、職権消除後4か月経過、異動の取消（減）、在外選挙人名簿の登録移転）を一括して管理（削除）できること。 在外選挙人名簿の登録移転については、別表第一の機能ID0060186及び0060187の項にて「選挙人名簿抹消確定」となった者、又は、「申請中」かつ転出4か月経過の者を削除すること。 転出による抹消の基準日は、「住民票消除日」とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060006	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	住民記録システムから取得した住民異動情報（住民記録システムと選挙人名簿管理システムが別の場合には、住民マスタから取得した住民異動情報）について、選挙資格情報に一括で反映できること。 登録者が投票区の区域外に転居、又は住所を訂正した場合、別表第一の機能ID0050015及び0050016の項を基に登録内容の移替が自動で行えること。 登録者の転出表示が行えること。 処理の過程でエラーが生じたものについて、エラーリストを出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060007	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	移替前後の投票区、住所を含んだ一覧の出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060008	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	異動種別ごとの該当者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060009	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	指定都市において、区間異動した場合、登録内容の移替えが自動で行えること。	◎	×	令和8年4月1日
0060010	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	指定都市において、区間異動した場合、移替前後の選挙区、投票区、住所を含んだ一覧の出力ができること。	◎	×	令和8年4月1日
0060011	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	指定都市において、区内転居し、投票区異動の発生した選挙人について、移替前後の投票区、住所を含んだ一覧の出力ができること。	◎	×	令和8年4月1日
0060012	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	指定都市の総合区又は行政区を選択し、移替えを停止できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060013	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	補正登録	名簿登録後でも、住民異動情報連携とは別に、選挙人名簿に登録される資格を有する者を追加登録できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060014	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	補正登録	補正登録を行った者の一覧を画面表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060015	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	補正登録	補正登録候補者を自動判定し、抽出できること。	○	○	―
0060016	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	補正登録	候補者を選択し、一括で管理（登録）できること。	○	○	―
0060017	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	訂正	選挙人名簿に登録された者で、個人情報などの誤りが判明した者について、管理（修正）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060018	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	訂正	修正を行った該当者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060019	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	抹消	選挙人名簿に登録された者のうち、誤載や職権消除（即時抹消）などの理由でその登録を抹消すべき者を管理（削除）できること。異動日を管理（登録・修正）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060020	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	抹消	該当者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日